

授業科目 小児看護学概論

【担当教員名】  松井 由美子		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：G10】 小児看護の対象である子どもとは何か、子ども親の変遷や子どもを取り巻く環境の変化などを歴史的にとらえながら子どもとその家族について理解を深める。様々な国の子どもたちの生活に触れながら、世界共通の子どもの心や家族の姿を理解する。					
【行動目標：SB0】 1. 子ども親の変遷について説明できる。 2. 子どもを取り巻く社会や環境の変化について述べられる。 3. 子どもに関わる理論について説明できる。 4. 子どもの気持ちを様々なメディアを通して理解することができる。 5. 世界の子どもたちや家族の生活について知ることができる。 6. 自分の子ども時代を振り返り家族の中の自分について考察する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	イントロダクション 子どもの世界			1～6	講義
2	発達理論			3	講義
3	小児看護の問題～子どもの命			1～6	講義
4	小児看護の問題～子どものQOL			1～6	講義
5	小児看護の問題～子どもと家族			5	講義
6	小児看護の問題～子どもの権利擁護			1～6	講義
7	子どもを取り巻く社会			1～6	講義・レポート作成
8	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		小児看護学概論	二宮啓子、今野美紀	南江堂	2009・3,000円＋税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 レポート(80%) 出席(20%)			【履修上の留意点】 子どもをイメージするための授業です。子どもや家族について考える機会にしましょう。		